

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売・オークション・転売等でご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

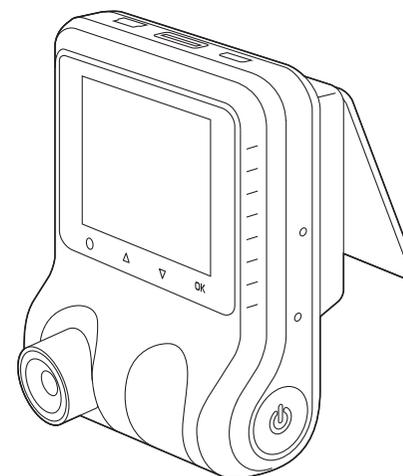
ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
CA/AF/TTDaNo



200-CARDR002

ドライブレコーダー 取扱説明書



この度は、ドライブレコーダー「**200-CARDR002**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

安全にお使いいただくためのご注意	2
ご使用上のご注意	4
最初にご確認ください	4
各部の名称	5
ボタン操作	6

取付け方法

カメラの取付け位置を確認する	7
カメラを取付ける	8
接続する	9
配線する	10
駐車監視録画機能を使う場合の接続方法	11

ご使用前に

microSDHCカードを入れる/取出す	12
microSDHCカードをフォーマット(初期化)する	13
microSDHCカードについてのご注意	15
電源を入れる/切る	15

録画する

映像の記録について	16
保存フォルダ・ファイル名について	17
画質について	18
常時録画	18
イベント録画	18
イベント手動録画	18
駐車録画	19
写真を撮影する	19
録画面面表示	20
画面の切替え	20

録画した映像を再生する

本体で再生する	21
パソコンで再生する	22

各種設定	25
仕様	26

安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全にお使いいただくためのご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに記載されている注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

絵表示の意味

 警告	人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
 注意	人がケガを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
	行為を強制したり指示をする内容
	禁止行為の内容
	注意して頂きたい内容

警告

-  運転中に本製品を操作しないでください。
▲わき見や前方不注意による交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
-  運転に支障をきたす場所には取付けしないでください。
▲視界不良による交通事故の原因になります。(取付け位置に関しては、P.7「取付け方法」をご確認ください)
-  本製品を水などの液体で濡らしたり、濡れたままの手で操作したりしないでください。
また、内部に金属などの異物が入らないようにしてください。
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
-  お客様ご自身で本製品を分解したり、修理、改造をしないでください。
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
-  コード類は運転や乗り降りの妨げにならないように配線してください。
▲交通事故やけがの原因になる恐れがあります。(配線については、P.10「配線する」をご確認ください)
-  本製品を医療機器の近くで使用しないでください。
▲医療機器に影響を与える恐れがあります。

警告

-  万が一本製品から発煙したり、異臭がしたりした場合は、ただちに本製品をアクセサリソケットから取外し、使用を中止してください。
▲火災の原因になります。
-  microSDカードはお子様の手の届かない場所に保管してください。
▲誤飲など、思わぬ事故の原因となります。
-  両面テープがはがれなどないか、定期的に確認してください。
▲運転の妨げや交通事故の原因となる恐れがあります。

注意

-  気温差がある場所に移動した際に、本製品内に結露が生じる場合があります。結露したまま使用しないでください。
▲故障や発熱の原因になる恐れがあります。
-  本製品を直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い場所、湿度が高い場所やホコリの多い場所に保管しないでください。
▲故障や本体の変形や変色などの原因となる恐れがあります。
-  microSDカードを本製品に挿し込む際は、挿し込む方向を間違えないでください。
▲故障や破損の原因となります。
-  本製品は精密な部品で構成されているため、下記のようなお取扱いをするとデータの破損や故障の原因となります。
・本体に静電気やノイズが加わった場合
・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を加えた場合
・長期間使用しなかった場合

ご使用上のご注意

●本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。予めご了承ください。

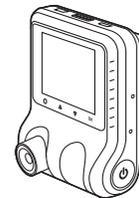
万が一の事故発生時に映像が記録されていなかったり、記録した映像が破損した場合など、本製品の動作が無にかかわらず、一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本製品は車載用ドライブレコーダーとして使用するために設計されており、その他の用途には使用しないでください。その他の用途で使用した場合の不具合等に関しては一切の責任を負いかねます。
- 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ずmicroSDカードを抜いて保管してください。
- microSDカードを抜き差しする際は、必ず電源スイッチをOFFにし、LEDが消灯したことを確認した上で行ってください。microSDカードへのデータ書き込み中や読み込み中にmicroSDカードの抜き差しを行うと、データ破損やデータ消失、microSDカードの故障の原因となる恐れがあります。
- microSDカードに本製品以外のデータを入れないようにしてください。動作が不安定になる場合があります。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証は一切の責任を負いかねます。
- 万が一のデータ消失に備え、必要なデータはパソコンに保存することをお勧めします。
- 本製品を動作温度範囲外で使用すると、正常に動作しない場合や、映像が綺麗に記録しない場合があります。
- LED式信号機はLEDが高速で点滅しているため、信号機が点滅しているような映像で録画されます。また、逆光や信号機自体の輝度が低いなどにより、信号機の色が識別できない場合があります。このような場合でも弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本製品は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや影が生じる場合があります。また、実際の遠近感とも異なります。これらは広角レンズの特性であり、異常ではありません。
- 一部の断熱ガラス、熱吸収ガラス、ミラー式フィルム装着車の場合、GPS衛星からの電波が受信できない場合があります。
- 本製品はお買い上げから1年間の製品保証がついていますが、microSDカードや両面テープなどの消耗品は保証対象外です。
- 本製品はDC12V車専用です。
- 本製品は日本国内での使用を前提とした製品です。海外では使用できません。
- 本製品の故障による代替品の貸し出しは一切行っておりません。

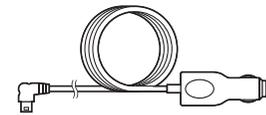
最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。

万が一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



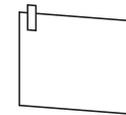
①ドライブレコーダー本体×1台



②シガープラグコード
(約3.5m)×1本



③取付けブラケット
(両面テープ付き)×1個



④静電吸着シート×1枚

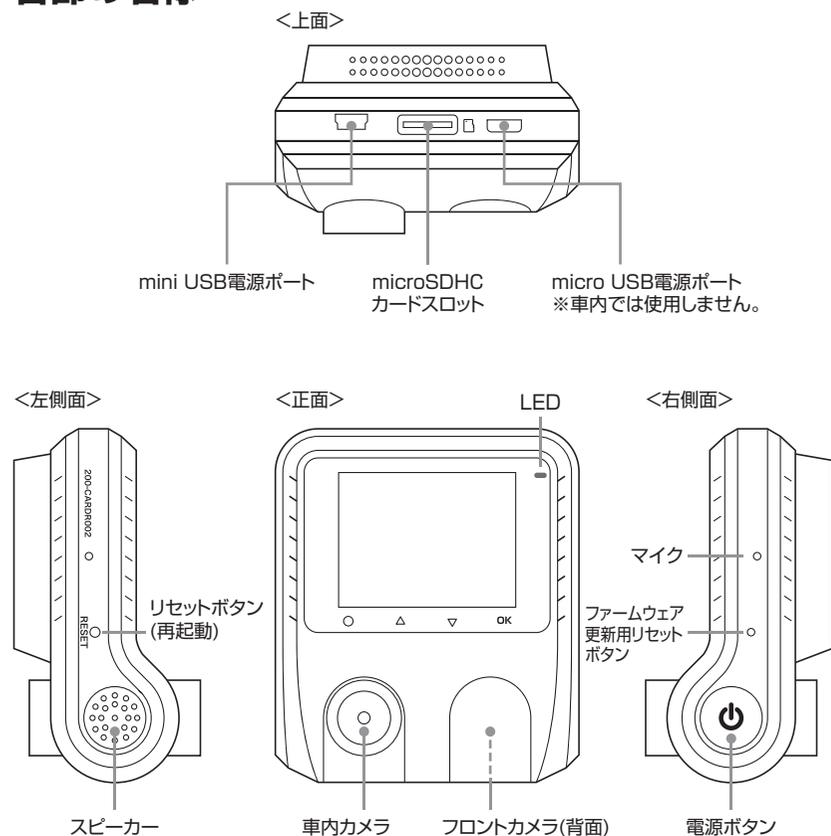


⑤microSDHCカード
(16GB)×1枚

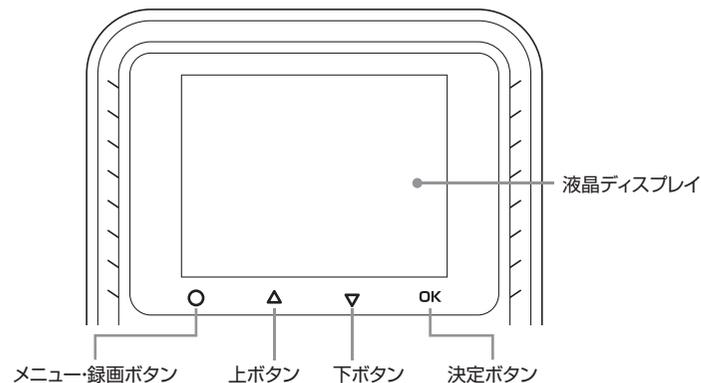


⑥取扱説明書・
保証書(本書)×1部

各部の名称



<操作パネル部>



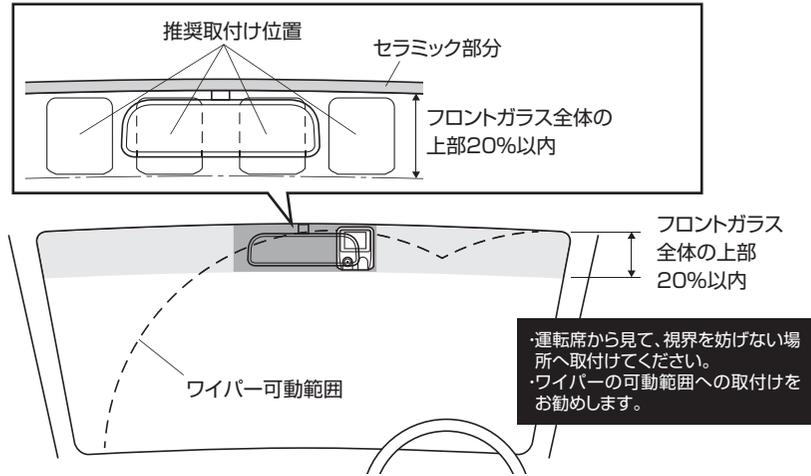
ボタン操作

○ メニュー・録画ボタン	録画モード	設定メニューの表示
	再生モード	前の画面に戻る
	設定メニュー	前の画面に戻る
△ 上ボタン	録画モード	再生モードに移行
	再生モード	<再生中>フロントカメラ、車内カメラの切替え <停止中>一つ前のファイルを表示
	設定メニュー	上へ移動
▽ 下ボタン	録画モード	イベント手動録画の開始
	再生モード	次のファイルを表示
	設定メニュー	下へ移動
OK 決定ボタン	録画モード	画面の切替え
	再生モード	一時停止/再生の切替え
	設定メニュー	決定

取付け方法

カメラの取付け位置を確認する

本製品はフロントガラスに取付けることができます。
保安基準に適合させるため、必ず下図および注意事項を確認の上、取付けを行ってください。

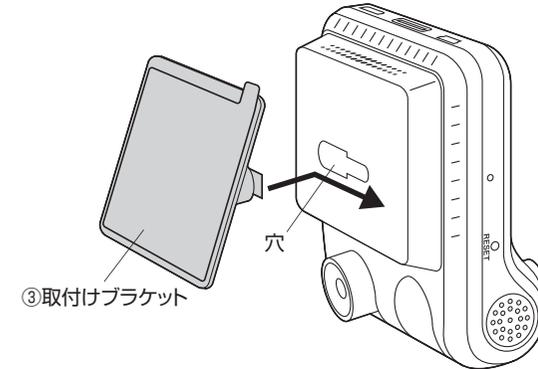


注意

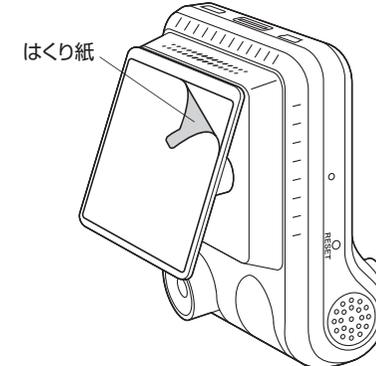
- ・フロントガラスへの取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より20%以内のルームミラー裏側へ設置してください。その際ミラーと干渉しない位置に取付けてください。
※道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第195条および別添37
- ・ダッシュボードへ取付ける場合は、道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
※道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別添29
- ・ワイパーの可動範囲に取付けることをお勧めします。範囲外に取付けるとフロントガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見つづらくなる場合があります。
- ・地デジやETCなどのアンテナ近くには設置しないでください。
- ・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサーなどがルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付けを行うか、ダッシュボードへ取付けを行ってください。
- ・本製品の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本製品を車検シールの上に貼らないでください。
- ・車両のフロントガラスや本製品のカメラ部分に汚れがあると、十分な映像が記録できない可能性があります。
- ・本体の取付位置(フロントガラスまたはダッシュボード)により衝撃の伝わりやすさは異なるため、取付位置を変更した場合は必ずGセンサー設定を見直してください。
- ・本体カメラ側に遮蔽物があるとGPS衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

カメラを取付ける

(1) 取付けブラケットを本体背面の穴に挿し込み、矢印の方向にスライドして取付けます。



- (2) P.7の推奨取付け位置を参考にして、本体を取付ける位置を決めます。
(3) 市販のクリーニングクロスなどで、フロントガラスの汚れ、脂分をきれいに拭きとります。
(4) 静電吸着シートのはくり紙を剥がします。
(5) 上記(2)で決めた本体を取付ける位置に静電吸着シートのはくり紙の付いていた側をフロントガラスに貼り付けます。
(6) 取付けブラケットの両面テープのはくり紙を剥がします。



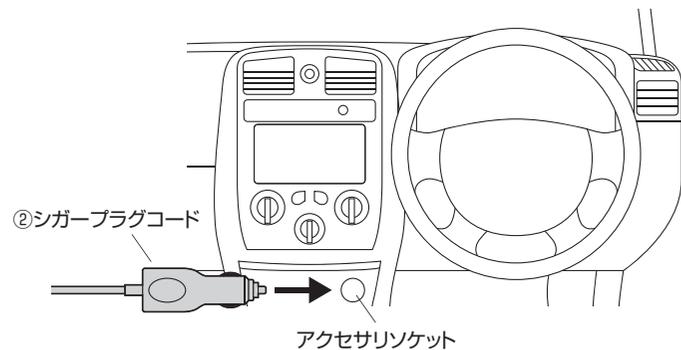
(7) 取付けブラケットの両面テープを静電吸着シートに重ねて貼り付けます。

注意

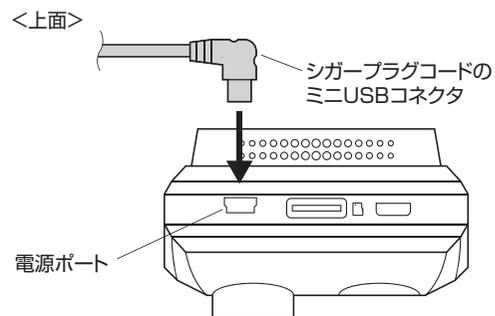
フロントガラスに汚れやホコリがあったり、静電吸着シートを繰り返し剥がしたりすると、吸着力が低下し、走行中に剥がれてしまう恐れがあります。あらかじめご注意ください。

接続する

(1) アクセサリソケットに付属のシガープラグコードを挿し込みます。



(2) シガープラグコードのミニUSBコネクタをカメラ本体の電源ポートに接続します。

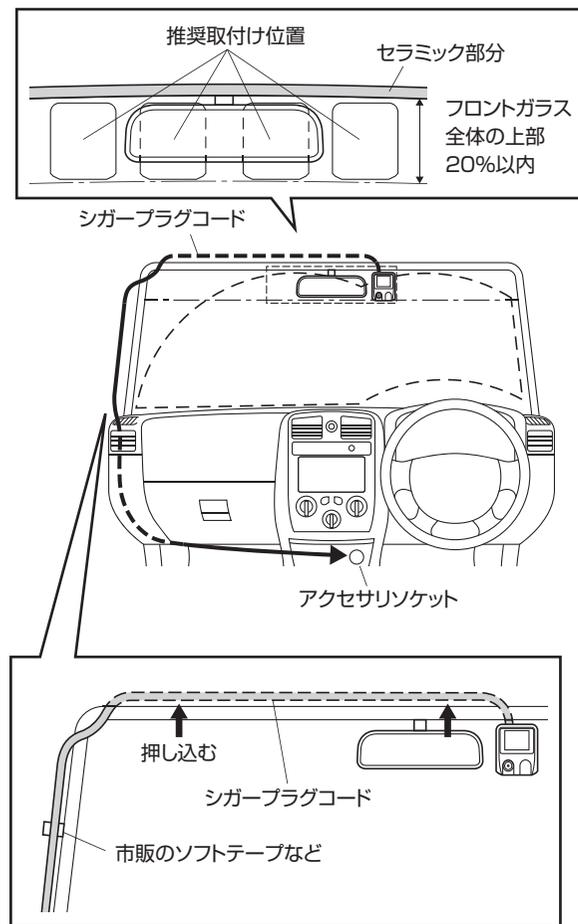


配線する

ケーブルの接続が完了したら、配線の取回しを行ってください。

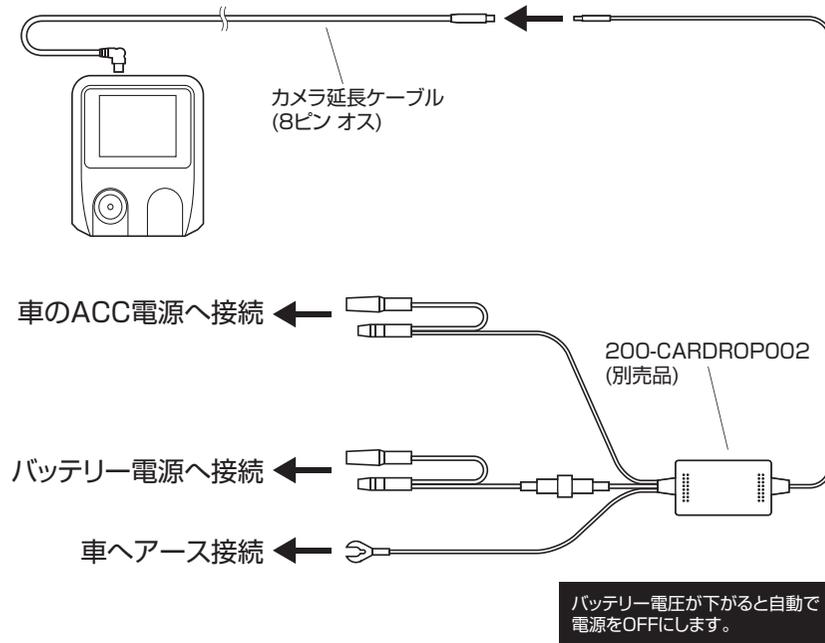
※運転の妨げにならないよう、市販のコードクリップなどを使用し、配線の取回しを行ってください。

※地デジやETCなどのコードと一緒に束ねないようにしてください。



駐車監視録画機能を使う場合の接続方法

接続する前に、駐車監視録画ケーブル200-CARDROP002(別売品)に付属の取扱説明書をよくお読みください。
また、駐車監視録画ケーブル(200-CARDROP002)の取付け、配線は専門技術が必要になりますので、装着は専門店、または専門技術のある方にご依頼ください。



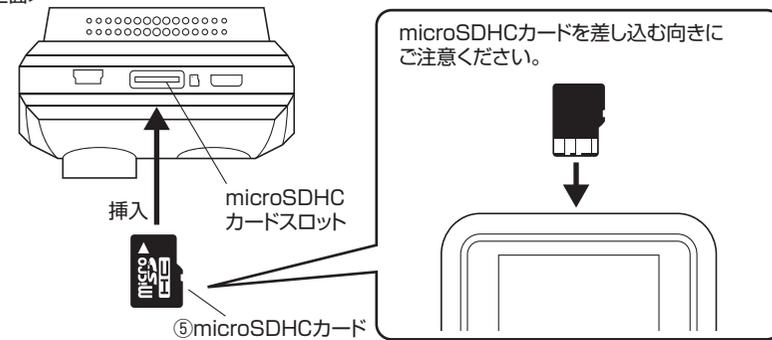
ご使用の前に

ご使用前に、取付けブラケットのノブの緩み、両面テープのはがれなどがないか、定期的に点検を行ってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

microSDHCカードを入れる／取出す

microSDHCカードをmicroSDHCカードスロットにカチッと音がするまで挿入します。
取出す際はmicroSDHCカードを押し、手前に飛び出したら引き抜きます。

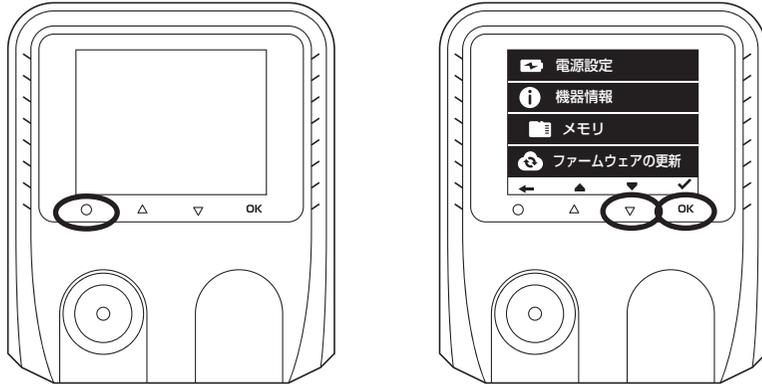
<上面>



microSDHCカードをフォーマット(初期化)する

新しいmicroSDHCカードや付属のmicroSDHCカード以外を使用する場合は、必ず本製品の設定メニューからSDカードのフォーマット(初期化)を行ってください。

- (1)電源を入れた状態で「メニュー」ボタンを
押します。メニューが表示されます。
- (2)「OK」ボタンを押します。



- (3)「▽」ボタンを押して、「メモリカード情報」
を選択し、「OK」ボタンを押します。



- (4)「OK」ボタンを押します。



- (5)確認メッセージが表示されます。
「OK」ボタンを押すと初期化を開始します。



microSDHCカードについてのご注意

- ※カードの挿入する向きにご注意ください。
- ※付属のmicroSDHCカードは本製品専用です。
- ※microSDHCカードは消耗品であり、繰り返しデータを書き換えることにより消耗する性質があり、製品寿命があります。定期的に新しいmicroSDHCカードと交換することをお勧めします。
- ※付属のmicroSDHCカードは消耗部品です。保証期間内でも保証対象外となります。
- ※デジタルカメラなど、他の機器でmicroSDHCカードのフォーマットを行うと、本製品で正常に動作しません。必ずmicroSDHCカードのフォーマットは本製品で行ってください。フォーマットできないmicroSDHCカードは使用できません。
- ※本製品のデータ書き込み速度、読み取り速度はmicroSDHCカードの仕様によって異なります。
- ※microSDHCカードの端子部分を指で触ったり、金属片で引っかいたりしないでください。
- ※正常に使用している場合でも書き込みや消去ができなくなる場合があります。

電源を入れる/切る

本製品はシガープラグケーブルで車に接続している場合、エンジンをかけると自動的に電源がONになります。
エンジンを切ると電源はOFFになります。
電源ボタンの長押しでも電源のON・OFFができます。

録画する

映像の記録について

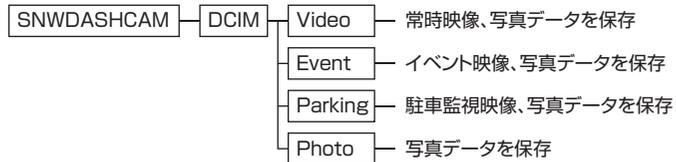
本製品の記録方法は、「常時録画」、「イベント録画」、「イベント手動録画」、「写真撮影」があります。さらに、駐車監視録画ケーブル 200-CARDROP002(別売品)を使用した場合に、エンジン停止時の「駐車録画」があります。(→P.19)

⚠注意

- ・本製品は、microSDHCカードの容量がいっぱいになると、常時録画、イベント録画のそれぞれ古い録画データから上書きして新しいデータを記録します。
- ・事故発生時の衝撃が弱い場合、衝撃による映像の記録ができない場合があります。その際は常時録画の映像をご確認ください。
- ・本体起動直後や録画データの記録直後にスイッチ操作や衝撃を検出すると、記録されないことがあります。

保存フォルダ・ファイル名について

■保存フォルダ



■ファイル名

【常時映像、写真】

フロントカメラ: <映像> FILEM_YYYYMMDD_hhmmss.mp4
<写真> FILEM_YYYYMMDD_hhmmss_ths.jpg
車内カメラ: <映像> FILEE_YYYYMMDD_hhmmss.mp4

【イベント映像、写真】

フロントカメラ: <映像> EVENM_YYYYMMDD_hhmmss.mp4
<写真> EVENM_YYYYMMDD_hhmmss_ths.jpg
車内カメラ: <映像> EVENE_YYYYMMDD_hhmmss.mp4

【常時映像、写真】

フロントカメラ: <映像> PARKM_YYYYMMDD_hhmmss.mp4
<写真> PARKM_YYYYMMDD_hhmmss_ths.jpg
車内カメラ: <映像> PARKE_YYYYMMDD_hhmmss.mp4

【常時映像、写真】

フロントカメラ: <映像> PHOTOM_YYYYMMDD_hhmmss.jpg
<写真> PHOTOE_YYYYMMDD_hhmmss.jpg

⚠注意

「.NMEA」が末尾に付くファイルが保存されますが、これはGPSデータです。開くことはできません。

画質について

解像度(画質)はフロントカメラがWQHD(2560×1440)、車内カメラがフルHD(1920×1080)です。

常時録画

電源スイッチをオンにした状態で、エンジンをかけてからエンジンを切るまで、常時録画データとしてmicroSDHCカードに自動で録画記録し続けます。また、フロントカメラの録画データのファイル毎で先頭のタイミングを写真データとして記録します。

イベント録画

本製品に内蔵しているGセンサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点のファイルおよび前または次のファイルを記録します。

イベント手動録画

常時録画中に本体の「▽」ボタンを押すと、常時録画を中断して1分間のイベント録画を開始します。
○メニューボタンを長押しすると、録画を停止して設定画面を開くことができます。
また、△上ボタンを長押しすると、録画を停止して再生画面を開くことができます。

駐車録画

駐車録画機能を使用するには、ドライブレコーダー用駐車監視録画ケーブル 200-CARDROP002(別売品)の電源接続と、設定メニューの「電源設定」→「常時電源モード」より「衝撃監視モード」または「タイムラプスモード」に設定する必要があります。(→P.11)

■衝撃監視モード

エンジンを停止して約10秒後に駐車監視モードが作動します。監視中に車両への衝撃を検知すると、駐車録画を開始します。衝撃を検知してから1分間録画します。

⚠注意 動体検知機能はありません。

■タイムラプスモード

エンジンを停止して約10秒後から最長12時間の間、1fps/1秒に変更し録画します。録画データは早送りで再生します。

タイムラプスモードで撮影中に衝撃を検知した場合、衝撃録画モードに切替ります。また、タイムラプスモードで撮影中にエンジンを始動すると、通常録画モードに切替ります。

⚠注意 タイムラプスモードの録画データは、本体の撮影モードでノーマル再生が可能ですが、パソコンでは早送り再生になります。

写真を撮影する

録画中に「OK」ボタンを長押しすると、写真を撮影します。記録領域がなくなると、古いファイルから自動で上書きされます。

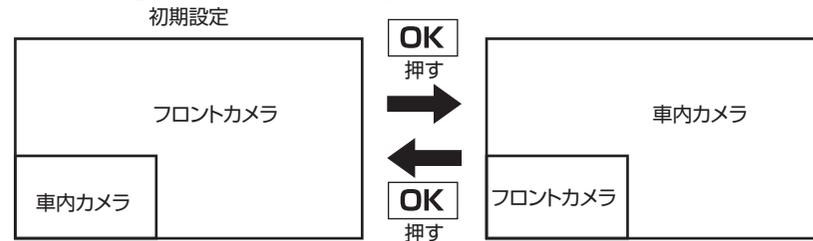
録画面面表示



- ①撮影している日付を表示します。
- ②撮影している時刻を表示します。
- ③音声録音ON時に「」マーク、OFF時に「」を表示します。
- ④GPS受信レベルを表示します。
- ⑤「○」ボタンを押すと、設定メニューを表示することを示しています。
- ⑥「△」ボタンを押すと、再生モードに切替ることを示しています。
- ⑦「▽」ボタンを押すと、イベント録画を開始することを示しています。
- ⑧「OK」ボタンを押すとフロントカメラと車内カメラを切替ることを示しています。

画面の切替え

録画中に「OK」ボタンを押すことで画面を切替えることができます。



録画した映像を再生する

本体で再生する

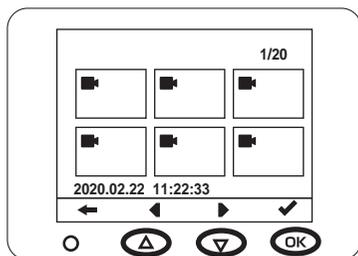
(1)「△」ボタンを押します。
再生モードに切替ります。



(2)再生する映像の種類を「△」「▽」ボタンで
選択し、「OK」ボタンを押します。



(3)再生する映像を「△」「▽」ボタンで選択
し、「OK」ボタンを押して再生します。



<撮影モード 再生時>



- ①フロントカメラ映像、車内カメラ映像のいずれかを表示します。
- ②ファイル名を表示します。
- ③選択されているファイルの番号/総ファイル数を表示します。
- ④再生中の時間/総時間を表示します。
- ⑤「○」ボタンを押すと前の画面に戻ることを示しています。
- ⑥「△」ボタンを押すと、フロントカメラビデオ、車内カメラビデオの表示を切替えることを示しています。
- ⑦「▽」ボタンを押すと、次のファイルを表示することを示しています。
- ⑧「OK」ボタンを押すと一時停止/再生を切替えることを示しています。

パソコンで再生する

弊社ホームページよりダウンロードできる専用ビューソフトをインストールすることで、位置情報などと合わせて映像を見ることができます。

※専用ビューソフト以外のソフトを使用すると、正常に再生できない場合があります。

<ビューソフト使用方法>

- (1)弊社ホームページ(<https://direct.sanwa.co.jp/ItemPage/200-CARDR002>)にアクセスし、専用ビューソフトをダウンロードします。
- (2)ダウンロードしたファイルを展開します。
- (3)「GVP.exe」を開きます。

<再生画面>



①	フロントカメラ映像表示エリア
②	リアカメラ映像表示エリア
③	地図の表示
④	録画データのファイルリストを表示
⑤	タイムバー
⑥	Gセンサー情報
⑦	再生ファイルの情報
⑧	位置情報の受信状態を表示 非受信:白 受信:黄
⑨	方角を表示
⑩	速度を表示
⑪	ファイルの選択
⑫	フロントカメラ映像を画像で保存

⑬	ファイルのコピー
⑭	ファイルの削除
⑮	マップ、言語の変更
⑯	再生速度を下げる
⑰	再生を停止
⑱	再生を一時停止
⑲	再生速度を上げる
⑳	音量調節
㉑	連続再生の切替え
㉒	ログデータの保存
㉓	地図表示の切替え
㉔	Gセンサー情報表示の切替え
㉕	ファイル上書き禁止の解除

<再生方法>

(1)ファイルアイコンをクリックします。



(2)ファイル選択画面が表示されます。
再生するファイルまたはフォルダを選択
します。



(3)選択したファイルまたはフォルダを読み込み、再生を開始します。

各種設定

本体の「○」ボタンを押すと、撮影を中止し、各種設定の変更を行うことができます。

スクリーンセーバー設定	スクリーンセーバーに切替る時間を設定します。 15秒/30秒/1分間/オフ
日時設定	日時を手動で設定できます。
システム音声設定	起動音声、ボタン操作音のON/OFF設定ができます。
電源設定	ACC降圧線で給電する場合の設定ができます。 常時録画モード/衝撃監視モード/タイムラプスモード シガーソケットから給電する場合の設定ができます。 シガーソケット電源モード
機器情報	全ての設定を工場出荷状態に戻すことができます。
メモリ	接続しているmicroSDカードの使用状況、容量の表示、更新をすることができます。
ファームウェアの更新	ファームウェア情報の表示、更新がある場合は更新できます。
言語設定	表示される言語の設定ができます。 簡体中文/English/日本語
GPS日時更新	GPSを受信していれば、日時を自動設定できます。
音声録音設定	音声録音の設定をします。 OFF/ON
日時表示	録画データに日時を表示する設定ができます。 OFF/ON
Gセンサー設定	Gセンサーの設定をします。 高/中/低/OFF
駐車監視感度設定	駐車監視モードの衝撃検知の感度を設定します。 高/中/低/OFF
GPS受信状態	GPSの受信状態を表示します。
タイムゾーン設定	タイムゾーンの設定ができます。 中国/ドイツ/日本/イギリス/ロシア

仕様

コネクタ(入力)	ミニUSBコネクタ(給電用) マイクロUSBコネクタB(給電用)
定格入力	DC12V
使用温度範囲	-5℃~65℃
保管温度範囲	-20℃~70℃
プラグ内蔵ヒューズ	5×20mm 250V/2A
最大消費電流	875mA
撮像素子	フロントカメラ:1/2.8型 CMOSセンサー SONY製STARVIS™搭載 車内カメラ:1/2.9型 CMOSセンサー
画素数	フロントカメラ:370万画素 車内カメラ:200万画素
レンズ画角	フロントカメラ:水平113°、垂直60°、対角137° 車内カメラ:水平113°、垂直60°、対角137°
F値	フロントカメラ:F1.8 車内カメラ:F1.8
GPS	○
Gセンサー	○
記録解像度	フロントカメラ:WQHD(2560×1440) 車内カメラ:フルHD(1920×1080)
フレームレート	フロントカメラ:27.5fps 車内カメラ:27.5fps
画像補正	WDR ※フロントカメラ、車内カメラ両搭載
記録方式	常時録画、イベント録画、手動録画
録画ファイル構成	1分
音声録音	ON/OFF可能
映像ファイル形式	MP4(MPEG-4 AVC/H.264)
記録映像再生方法	本体、専用ビューワソフト
液晶ディスプレイサイズ	2.0インチ フルカラーTFT液晶 410×300
スロット	microSDカードスロット×1
対応メモリ	8~32GBまでのmicroSDHCカード
対応メモリファイルシステム	FAT32
セット内容	本体、取付けブラケット(両面テープ付き)、 シガープラグコード(約3.5m)、microSDHCカード(16GB)、 静電吸着シート
製品サイズ	W72.2×D62.5×H81.7mm/約130g